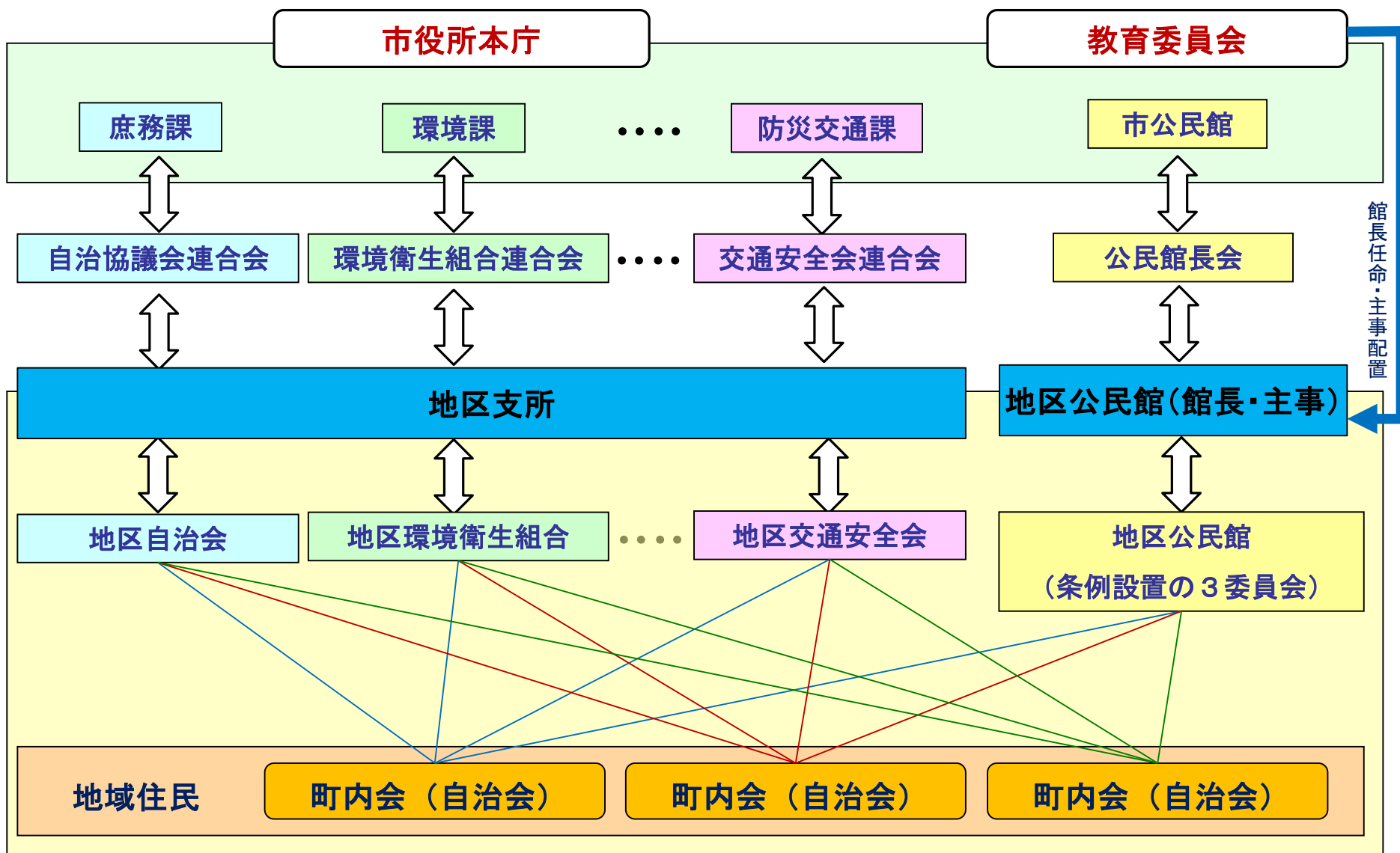
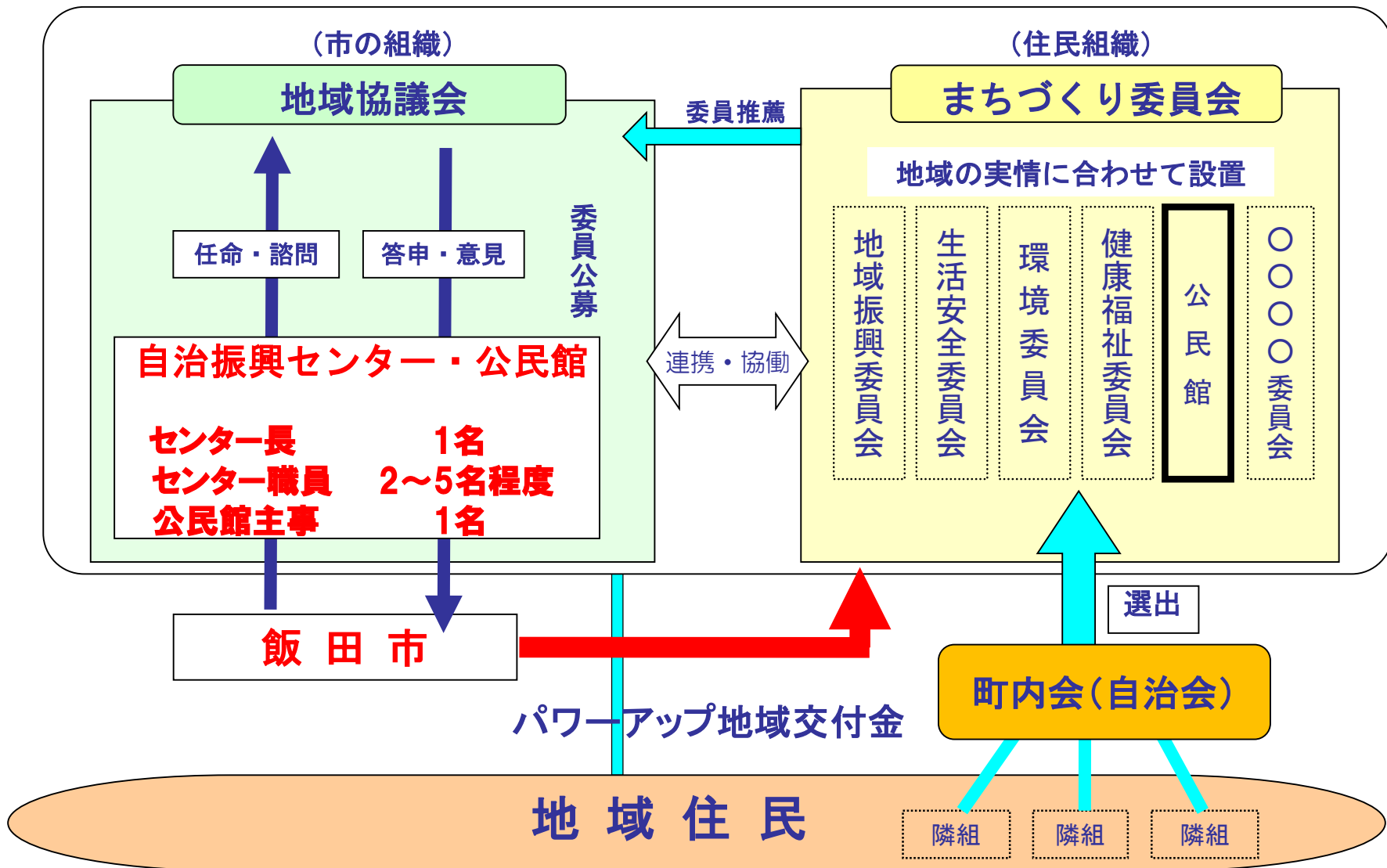


③飯田市の自治組織 【地域自治区制度を導入】 導入前（平成18年度まで）



予算の流れ・情報の流れ・・・縦に流れていた。

③飯田市の自治組織 【地域自治区制度を導入】 導入後（平成19年度～）



各種団体をまちづくり委員会に再編……連合会組織は解散し、代わりに必要に応じて本庁からの情報伝達・地区間の調整等を目的とした連絡会議を開催。

市政経営の考え方や市政の重要課題を市民に語り、地域の課題や市民の思いを一緒に考え、意見交換する場

行政への要望の機会
(要望・陳情)であり、参加者が自治会の役員が多かった

あり方
の変化

行政への提案が増えた

(行政も一緒に〇〇してほしい)

幅広い世代の参加者が増えた

(小・中学生や若者といった地域の将来を担う人材)

提案・協働



地区基本構想・基本計画



市内20地区中、17地区で策定済、1地区で策定中

③飯田市の自治組織

菱田春草生誕地公園



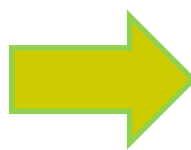
菱田春草

明治7年仲ノ町に
生まれる



生誕地には塀と看板
のみで、あまりにさみ
しいため、春草を顕彰
する公園整備の声が
広がる

- H22年 市政懇談会で公園化を提案
橋北地区で署名実施 7割同意
- H23年 「菱田春草誕生の地」整備を願う
市民の会設立 募金活動開始
市と橋北まちづくり委員会で
パートナーシップ協定締結
- H26年 公園工事实施
- H27年 「春草公園を愛する会」管理・活用



平成27年
3月29日
開園

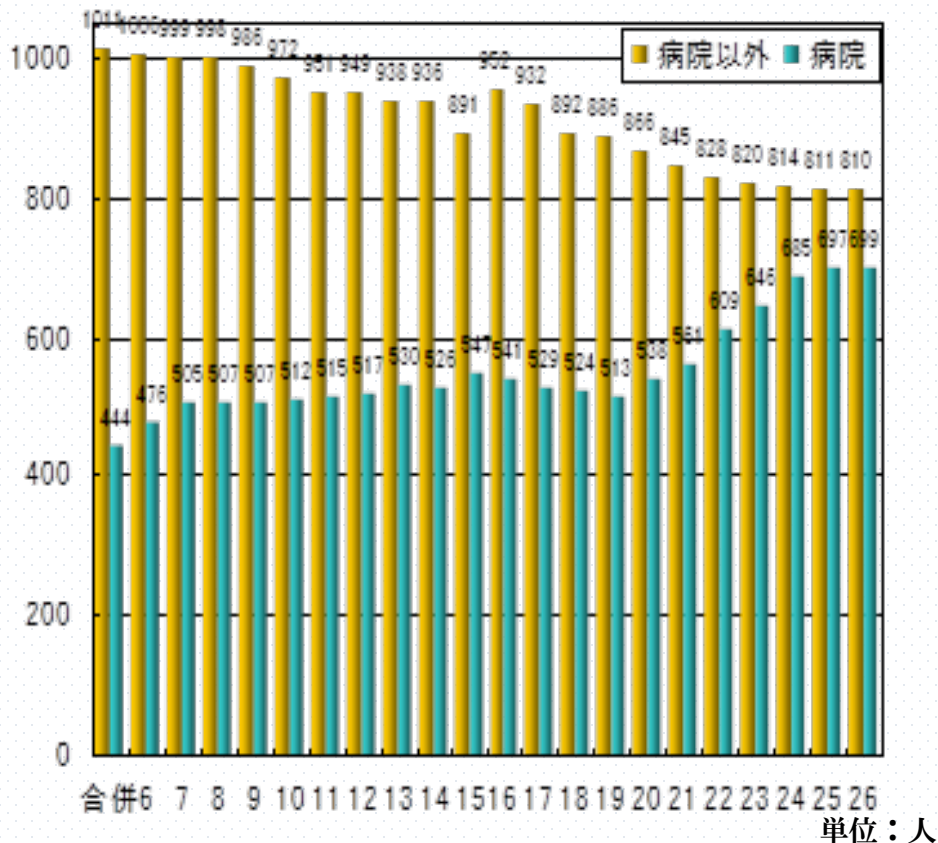


横山大観書のモニュメント

	市負担額			その他サービス拡充等の効果
	行政のみの 場合	地域と協働 した場合	削減効果額	
公園整備	8,171万円	6,371万円	1,800万円	募金2,100万円を集め、市に1,800万円を寄付。
トイレ・休憩所整備 (空家活用)	348万円	0円	348万円	公園の維持管理・活用の拠点とする。 空家活用により住民が整備215万円 ・県支援金130万円獲得+募金残金(300万円)から85万円
維持管理費	74万円	74万円		自分たちの公園として、業者委託と同額にてそれ以上の維持管理 をしている。 ・毎日朝夕の水やり、草取り、落ち葉掃き、花の支柱立てなど、住民が自分の庭のよ うに手入れをしている。

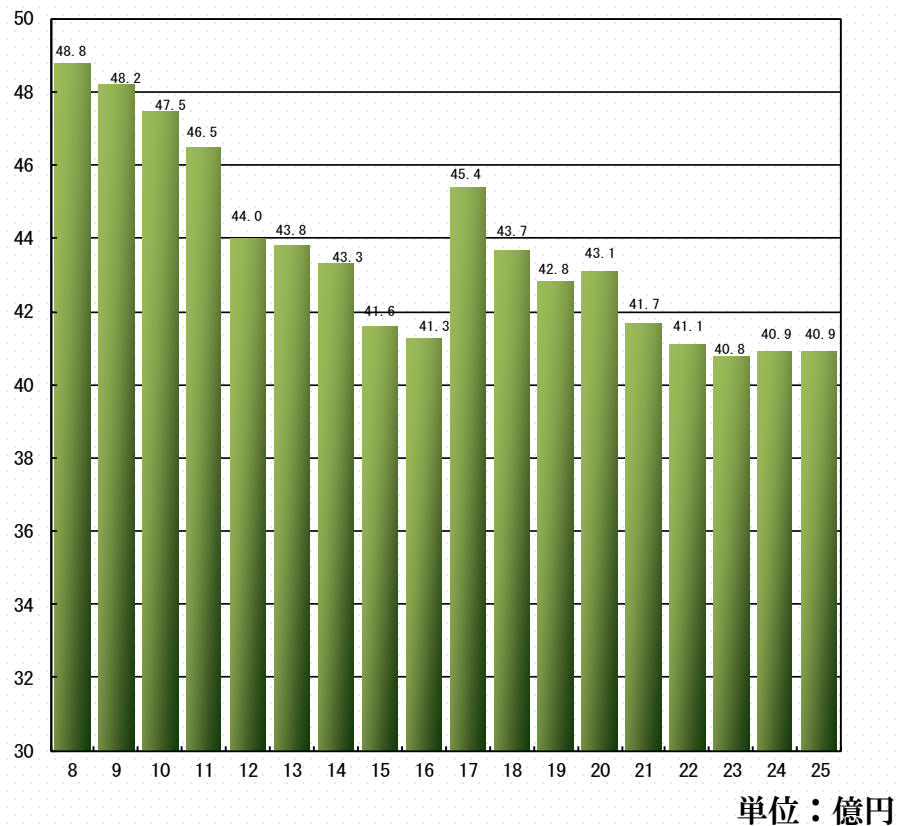
④よりコンパクトな自治体へ(定員適正化、人件費の抑制)

職員数の適正化 (推移)



病院以外 平成5年 → 平成26年
1,011人 810人 (▲20%)

職員給与費の抑制



平成8年 → 平成25年
48.8億円 40.9億円 (▲17%)

※病院職員は増えているが、平成21年から黒字化している。